

第3回宮代町観光ビジョン策定検討会議議事録

■日時：令和元年10月23日（水）15時05分～17時05分

■場所：進修館研修室

■参加者：＜コーディネーター＞橋本佳恵

＜委員＞嶋田知恵子、中嶋庸子、千葉美香、千葉庄一、浅倉孝郎、佐々木敦子、小矢島恒雄、山本豊、小川まなみ、岩岸悟

＜事務局＞長堀課長、野口副課長、山内主査

傍聴人：0名

1 開会

2 会議内容

(1) 他市町村の事例紹介

＜委員＞岩岸氏が資料に基づき説明

(2) 地域ブランドについて

＜委員＞岩岸氏が資料に基づき説明

(3) 意見交換

他市町村の事例や地域ブランドの講義を基に、宮代町の観光について意見交換を行った。主な意見は以下のとおり。

- ・宮代町のイベントは、他市町村に比べて珍しいイベントが多い。できるだけ周知していく必要がある。
- ・新しい村は観光地になりえる。
- ・宣伝方法が難しい。
- ・イベントをやっても次につながらない悩みがある。
- ・キャッチフレーズが大事。
- ・宮代町の桜は他と比べても遜色ない。
- ・日本工業大学の博物館、はらっパーク、ブルーベリーの活用はどうか。
- ・進修館、新しい村、東武動物公園一帯をPR。
- ・11月16日にトウブコフェスティバルを開催。
- ・2月15日から3月14日の間、着地型観光として19のプログラムを開催する。

3 次回の会議日程について

→次回は、12月18日（水）15時～ 宮代町役場庁舎202会議室

4 閉会